

2022年3月2日

APEV 技術委員会ウェビナー 2021年度第4回 開催報告

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)
代表理事 田嶋 伸博
技術委員会 担当理事 佐藤 員暢
草加 浩平

皆様には平素より弊会の活動にご協力賜り心よりお礼申し上げます。
弊会の技術委員会は2021年度からWebにより会員の皆様に情報提供を行う事と致しました。
その第4回として下記の講演をウェビナーで行いましたのでご報告いたします。

■開催日時:2022年2月25日(金)13時30分~15時

■開催場所:マイクロソフト Teams によるウェビナー

■プログラム:

13:30~5分間 開始宣言/代表理事挨拶

13:35~35分間 「超小型電動モビリティによる地域経済圏創出」

Future(株)CEO 井原 慶子 様

14:10~5分間 上記に対するQ&A

14:15~5分間 休憩

14:20~15分間 「海外展示会 Future Mobility Asia のご紹介」

合同会社 International Linkage 代表 竹生 学史(たけお まさひと)様

14:35~15分間 「コンバージョンEVに係るR100-02の適用範囲」

国土交通省関東運輸局自動車技術安全部技術課 今泉 良明 様

14:50~5分間 上記に対するQ&A

14:55~3分間 技術委員会担当理事お礼

14:58~2分間 集合記念写真

【講師略歴】

★井原 慶子 様 Ms. Keiko IHARA

Future(株)CEO、カーレーサー、日産自動車(株)取締役

【略歴】

1997年3月 法政大学経済学部 卒業

2013年1月 国際自動車連盟 Women in Motorsport 評議会 アジア代表評議員
ドライバーズ評議会 女性代表委員

2013年4月 慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科 特別招聘准教授

2015年4月 経済産業省産業構造審議会 2020 未来開拓部会 委員

2015年7月 外務省ジャパン・ハウス有識者諮問会議 委員

2015年9月 慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科 特任准教授

2016年6月 (株)ソフト99コーポレーション 社外取締役(現職)

2018年6月 日産自動車(株) 社外取締役(現職)

2020年4月 慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科 特任教授(現職)

2020年10月 Future(株) 代表取締役(現職)



★竹生 学史 様 Mr. Masahito TAKEO
合同会社 International Linkage 代表社員

【略歴】

1996年3月 慶應義塾大学経済学部 卒業
1996年4月 外資系商社入社
2006年10月 一般社団法人 日本能率協会入職
以降、展示会主催事業、特に海外関連事業に従事
2015年4月 一般社団法人 日本能率協会内でドイツの大手展示会主催者
ドイツメッセ日本代表部部長に就任
2021年4月 合同会社 International Linkage を設立
Future Mobility Asia 他海外展示会やイベントのプロモーションに従事



■ご出席者【企業・団体】アイウエオ順

愛三工業(株)、(株)iidack、伊藤忠エネクス(株)、International Linkage、群馬大学、国土交通省関東運輸局自動車技術安全部、新明工業(株)、住友電工(株)、中日電熱(株)、dmg event 社、(株)TGM、テュフラインランドジャパン(株)、トヨタ車体(株)、日本EVクラブ、(株)日吉回漕店、フィアロコーポレーション(株)、(株)Future、マサル工業(株)、丸紅(株)、マルヤス工業(株)、(株)水上パーツ商会、ヤマハ発動機(株)

■内容:

◎代表理事 田嶋 伸博 挨拶

ウクライナ情勢が大変な中で予定通り技術委員会ウェビナー第4回を行うことが出来ました。井原様・竹生・今泉様から貴重なお話を伺う事に感謝します。井原様は以前からモータースポーツで活躍され APEV の活動にもご協力頂いています。APEV は発足当時からコンバージョン EV のガイドラインや教本を国土交通省様と制定し、安全な EV の普及に取り組んできたので、国土交通省様から説明を頂けるのは有難いです。世界情勢が騒がしい中ですが、ご参加の皆様にはこの時間を有効に使って下さい。



◎講演 1「超小型電動モビリティによる地域経済圏創出」

Future(株)CEO 井原 慶子 様から下記内容をスライドで説明があり、その後活発な質疑応答があった。この発表資料は APEV 会員専用 SNS で公開します。



- ・発端は 2020 年 5 月の緊急事態宣言。地域の商店から「人と接触せずに移動するニーズ」を提示された
- ・既存産業にモビリティを掛け合わせた、地域課題解決型プラットフォームを企画した
- ・パーソナルモビリティ+DXプラットフォームで脱炭素・MaaS・シェアリングを愛知県春日井市で実証実験
- ・慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科の学生さんも参画
- ・電動バイク GoGo は部品メーカーが多い鈴鹿市で組み立てし、部品国産化率 70%程度
- ・モビリティシェアの分類: 1)大都市型 2)郊外型 3)リゾート型
- ・実施モデル地域: 三重県 VISON、福島、茨城、岸和田、伊豆、四日市、恵那市

・まとめ:Future(株)のビジョンは「Future Grid 2030」で地域経済圏創出。EV が当たり前の時代になり、APEV もこれらが大切になる。皆様と一緒に頑張りたい。

◎講演 2「海外展示会 Future Mobility Asia のご紹介」

合同会社 International Linkage 代表 竹生 学史(たけお まさひと)様からスライドで説明があった。この発表資料は APEV 会員専用 SNS で公開します。



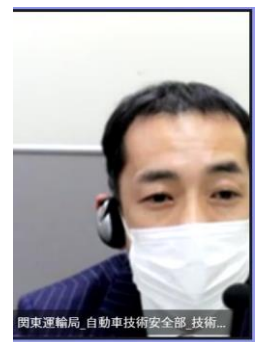
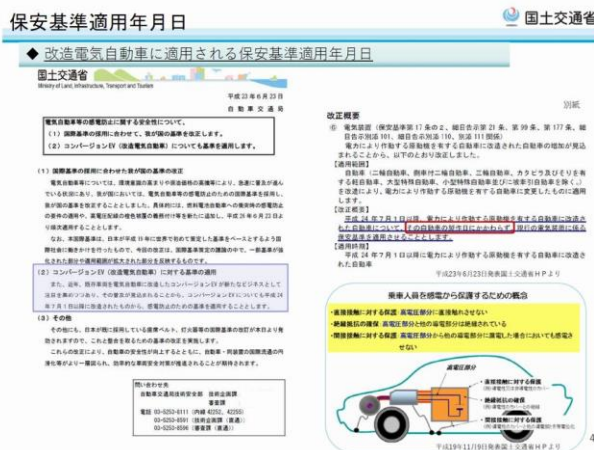
FMAの出展対象



- ・タイの EV 市場について説明:タイの EV は 2036 年に累計 120 万台と予測。タイ・ナショナル EV ポリシー委員会 会長は、2030 年までに少なくとも自動車の 30%を EV にする目標(30 by 30Policy)を掲げている。
- ・FMA の開催概要:タイ・エネルギー省支援で EV 等のロードモビリティのショー&カンファレンスをリアル開催
 - ・会期:2022 年 7 月 20 日(水)~22 日(金)
 - ・会場:タイ・バンコク BITEC 展示会場
 - ・出展対象:EV を始めとするクリーンモビリティと関連最新技術
 - ・出展者数:100 社以上
 - ・出展面積:15,000 平米
 - ・来場対象:業界関係者、ASEAN の関係閣僚、輸送関連業界など
 - ・来場者数:10,000 名以上
 - ・同時開催展示会: Future Energy Asia
- ・出展問い合わせ先:竹生 学史 Mail: masahito.takeo@intl-linkage.co.jp Mobile:080-1396-9902

◎講演 3「コンバージョン EV に係る R100-02 の適用範囲」

国土交通省関東運輸局自動車技術安全部技術課 今泉 良明様からスライドで説明があった。この発表資料は APEV 会員専用 SNS で公開します。



今泉 良明 様

・改造電気自動車に適用される保安基準適用年月日の説明 (四輪車)

- ① 平成 24 年 6 月 30 日までに改造等により、電力により作動する原動機を有する自動車とした自動車
- ② 平成 24 年 7 月 1 日から平成 26 年 6 月 22 日までに改造等により、以下同文
- ③ 平成 26 年 6 月 23 日から平成 28 年 7 月 14 日までに改造等により、以下同文
- ④ 平成 28 年 7 月 15 日から令和 5 年 8 月 31 日までに改造等により、以下同文
- ⑤ 令和 5 年 9 月 1 日以降に改造等により、電力により作動する原動機を有する自動車とした自動車

(二輪車)

⑥ 令和2年1月19日までに改造等により、電力により作動する原動機を有する自動車とした自動車

⑦ 令和2年1月20日以降に改造等により、電力により作動する原動機を有する自動車とした自動車

・自動車の製作日/電気自動車に改造した日/改造後、初めて新規検査等を受けた日等の組み合わせで、パターンを6つに分けて説明があった。

・その後事前に会員から寄せられた質問に回答があった。

◎技術委員会担当理事 佐藤 員暢 挨拶

本日よりご参加の皆様及び井原様・竹生様・今泉様にお礼を申し上げます。

井原様からは電動バイクを使った MaaS の多くの事例紹介があり、竹生様からはタイバンコクで7月に行われる FMA 展示会のご説明を頂きました。

今泉様からは改造電気自動車の保安基準適用日について事例ごとに詳しく説明いただき参考になりました。

技術委員会は今年度ウェビナーを4回行いましたが来年度も4回計画しています。次回5月の講演内容は検討中であり、自薦他薦をお待ちしています。日程が決まり次第知らせしますので、皆様のご参加をお待ち申し上げます。



最後に記念写真

以上

※一般社団法人 電気自動車普及協会では、引き続き会員を募集しております。

●トップページ <https://www.apev.jp/>

●入会ご案内ページ <https://www.apev.jp/entry/>

●正会員(企業向け):年会費 1口10万円

賛助会員(個人向け):年会費 1口1万円

特別会員(行政機関・官公庁・マスコミ関係者様向け):年会費 無料

お問い合わせ：一般社団法人 電気自動車普及協会 (APEV) 技術委員会 事務局

〒153-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール

TEL : 050-3375-4937 FAX : 050-3153-2686 E-mail : info@apev.jp Website : <https://www.apev.jp/>